

## しまね地域医療支援センター事業の実施状況（令和6年度）

### 【重点的な取組】

- 地域枠等医師とのよりきめ細やかな面談・フォロー、医局訪問（県外大学を含む）の実施
- 若手医師・学生への情報提供、つながりの強化
- 大学、関係医療機関、市町村との連携強化
- 新型コロナウイルス感染症防止対策をしつつ、効果的な事業実施

### 1 医師のキャリア形成支援事業

#### （1）医師面談・医局訪問

- ・地域枠等医師が、義務履行とキャリア形成を両立できるよう、専任医師との面談により支援
- ・島根大学医学部附属病院に勤務する医師については、診療科長を訪問し、地域枠等医師の義務履行等について確認・意見交換等実施

（対象者：266名、個別面談139名、島大訪問での確認117名）

- ・鳥取大学医学部附属病院に勤務する医師については、診療科長を訪問し、義務履行の理解、協力を依頼
- ・地域枠等医師の勤務病院へ、義務履行とキャリア形成に配慮した支援を依頼する文書送付

#### （2）キャリア形成支援プログラムの周知

- ・専門研修プログラムを選択する際、地域での義務履行をイメージできる「キャリア形成プログラム」を早い段階から参考にしてもらうため、1年生向け説明会（令和6年5月13日）、5年生向け説明会（令和7年3月18日予定）を実施

### 2 充実した研修体制支援事業

#### （1）しまね臨床研修医合同研修会

- ・県内で臨床研修を開始する研修医全員を対象に、社会人としての心構えや医師としての使命感醸成、仲間づくりやネットワークづくりを目的とした研修会を開催

研修会及び交流会（松江市内） 4月19～20日 参加者60名（1年目研修医全員）

#### （2）若手医師自主企画応援助成

- ・スキルアップとネットワークづくり等を目的に、若手医師を中心としたグループによる、自主的な活動の経費を助成 実績：5グループ

#### （3）研修・指導体制充実強化事業

- ・若手医師の県内定着のため、病院の研修・指導体制の充実強化を目的とした取組を支援

実績：9病院

#### (4) 指導医講習会

- ・県内の臨床研修充実のため、国指針に基づく講習会を開催し、指導医の養成・確保を図った  
10月28日及び11月1日（WEB）、11月16日（集合） 参加者31名

### **3 研修医確保に向けた情報発信事業**

#### (1) 臨床研修病院合同説明会

- ・県内で臨床研修を行う研修医確保に向け、しまねの臨床研修プログラムや指導體制等を県内外へ広くPRする合同説明会を開催

第1回（6月7日 WEB開催）32名      第2回（2月14日 対面開催）50名

#### (2) 専門研修プログラム合同説明会 WEEK（WEB開催）

- ・県内で専門研修を行う専攻医確保に向け、専門研修プログラムの内容紹介や個別相談を行う、合同説明会を開催

第1回（7月10～14日）延べ14人（7プログラム）

第2回（9月25～29日）延べ29人（24プログラム）

#### (3) 病院見学旅費助成（R7.2月末現在）

- ・しまねでの臨床研修、専門研修につなげるため、県外学生・研修医の県内医療機関の見学旅費を支援

医学生 35件      研修医 20件

#### (4) レジナビ Fair 大阪 2024 への出展

- ・大阪で開催された全国規模の研修病院合同説明会に、オールしまねで参加し、来場した学生へPR

5月26日開催 島根ブースへの訪問者：68名

#### (5) 多様なメディアを活用した情報発信事業

- ・オールしまねでの若手医師の支援体制をPRするため、センターの取組や県内医療機関の研修体制を情報発信
- ・臨床研修病院ガイドブックや支援センターマガジン等の紙媒体によるもののほか、ホームページやSNSを活用して広く発信

Instagram 投稿数138件等

### **4 関係機関との連携体制の構築**

#### (1) 市町村、医療機関との情報交換（R7.2月末現在）

- ・効果的な事業実施に向けて連携を強化するため、情報交換や意見聴取等を実施

実績：24の市町担当課及び医療機関

地域交流会支援事業により、交流会等の開催経費を支援（9件）

#### (2) 島根大学医学部附属病院の各診療科との連絡協議会を開催

- ・地域枠等医師のキャリア形成支援と若手医師の県内定着に繋げるため、各診療科と支援センターで情報交換会を実施（毎月1回）